

令和5年度(2023年度)モニタリングシート

施設名	横川 学童保育所											
-----	----------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

視点	評価項目	6月			9月			12月			所管課 期末評価	所管課 コメント	指定管理者 自己評価(コメント)		
		所管課 評価	所管課 コメント	指定管理者 自己評価(コメント)	所管課 評価	所管課 コメント	指定管理者 自己評価(コメント)	所管課 評価	所管課 コメント	指定管理者 自己評価(コメント)					
施設 の管理・運営を安定して行っていること ができるか	定量的 職員配置(常勤数、非常勤数、加配数)・放課後児童支援員	B	配置職員及び放課後児童支援員は適正に配置されている	B	在籍児童数に見合った職員を配置し、支援員は計画通りに配置	B	在籍児童数に見合った職員を配置し、支援員は計画通りに配置	B	在籍児童数に見合った職員を配置し、支援員は計画通りに配置	B	在籍児童数に見合った職員を配置し、支援員は計画通りに配置	B	在籍児童数に見合った職員を配置し、支援員は計画通りに配置		
	月報(学童保育状況報告書)・日報(育成日誌兼業務記録)を作成しているか	B	日報・月報は適正に作成されている。特記事項には、行事や活動内容が詳細に記載されている。	B	日報・月報は適正に作成されている。日々作成し、複数で確認	B	日報・月報は適正に作成されている。日々作成し、複数で確認	B	日報・月報は適正に作成されている。日々作成し、複数で確認	B	日報・月報は適正に作成されている。日々作成し、複数で確認	B	日報・月報は適正に作成されている。日々作成し、複数で確認		
	団体の経営方針が明確であり、きちんとした経理がされていること	B	管理業務の実施に係る固有の銀行口座を開設し、資金の適正な管理と経理内容の明確化が図られているか【銀行口座の通帳の有無・独立した会計帳簿】	B	固有の開設口座があり、独立した会計帳簿にて管理(施設で出納帳を作成し、領収書ファイルと共に本部に提出。本部で月ごとに点検後、会計帳簿に打ち込み管理)	B	固有の開設口座があり、独立した会計帳簿にて管理(施設で出納帳を作成し、領収書ファイルと共に本部に提出。本部で月ごとに点検後、会計帳簿に打ち込み管理)	B	固有の開設口座があり、独立した会計帳簿にて管理(施設で出納帳を作成し、領収書ファイルと共に本部に提出。本部で月ごとに点検後、会計帳簿に打ち込み管理)	B	固有の開設口座があり、独立した会計帳簿にて管理(施設で出納帳を作成し、領収書ファイルと共に本部に提出。本部で月ごとに点検後、会計帳簿に打ち込み管理)	B	固有の開設口座があり、独立した会計帳簿にて管理(施設で出納帳を作成し、領収書ファイルと共に本部に提出。本部で月ごとに点検後、会計帳簿に打ち込み管理)	B	固有の開設口座があり、独立した会計帳簿にて管理(施設で出納帳を作成し、領収書ファイルと共に本部に提出。本部で月ごとに点検後、会計帳簿に打ち込み管理)
	収支計画が適正であること	B	給与の支出及び収支計画が適正に執行されているか【給与規程・資金台帳・事業計画書(収支計画)・事業報告書】	B	適正に執行されている。	B	適正に執行	B	適正に執行	B	適正に執行	B	適正に執行	B	適正に執行
	管理運営がきちんとできる職員体制や研修体制がとれていること	B	児童発達・アレルギー対策等の研修や職員倫理を定めた研修計画を策定し、実施しているか【研修計画・内容】	B	所長、主任クラス別といった法人独自の研修や、虐待防止研修等を計画的に実施。受講後は施設内職員間でフィードバックしている。	B	指導員と個々の面談を実施。現状に合わせて指導育成、虐待防止研修会(関連法令及び当法人の虐待ガイドラインを話し合う)	B	指導員と個々の面談を実施。現状に合わせて指導育成、虐待防止研修会(関連法令及び当法人の虐待ガイドラインを話し合う)	B	指導員と個々の面談を実施。現状に合わせて指導育成、虐待防止研修会(関連法令及び当法人の虐待ガイドラインを話し合う)	B	指導員と個々の面談を実施。現状に合わせて指導育成、虐待防止研修会(関連法令及び当法人の虐待ガイドラインを話し合う)	B	指導員と個々の面談を実施。現状に合わせて指導育成、虐待防止研修会(関連法令及び当法人の虐待ガイドラインを話し合う)
	施設の管理運営を安定して行う能力を有しているか	B	事業者の経営状況が健全な状態であるか【確定資料例:財務諸表・財務評価表】	B	適正である。	B	健全である	B	健全である	B	健全である	B	健全である	B	健全である
施設 の運営において公共性、公平性、公正性が 図られているか	定量的 入退所等関係書類が滞滞なく処理されているか	B	適切に処理されている。	B	遅滞なく適正に処理	B	遅滞なく適正に処理	B	遅滞なく適正に処理	B	遅滞なく適正に処理	B	遅滞なく適正に処理		
	利用者 が公平に施設利用ができるよう、配慮されていること	C	閉所時刻に通知が見受けられた。今後は適正な閉所の運用に注意されたい。	B	閉所日数、閉所時刻は適切に守られている。	B	閉所日数、閉所時刻は適切に守られている。	B	閉所日数、閉所時刻は適切に守られている。	B	閉所日数、閉所時刻は適切に守られている。	B	閉所日数、閉所時刻は適切に守られている。		
	施設 の公共性、公平性について継続性が保たれているか	B	文書の管理・保存が適切に行われているか【ファイル基準表(なればそれに準ずるもの)・実地調査】	B	ファイル基準表に則り適切に管理・保存がされている。	B	ファイル基準表に沿って、適切に保存・管理実施	B	ファイル基準表に沿って、適切に保存・管理実施	B	ファイル基準表に沿って、適切に保存・管理実施	B	ファイル基準表に沿って、適切に保存・管理実施		
施設 のサービス向上、利用者の増加等を 図る方策が 図られているか	定量的 利用者の満足度3.0【利用者満足度調査】											A	利用者の満足度は3.0以上である。		
	放課後 子ども教室運営団体と情報共有が図られ、放課後子ども教室への参加について 柔軟に対応されているか	A	児童の情報共有や活動ルール、安全対策等を双方で連携、協力して行っており、放課後子ども教室実施日には積極的に参加している。法人が放課後子ども教室を運営している利点を活かして連携しつつ実施、毎日参加。放課後子ども教室との合同行事も計画している。	A	児童の情報共有や活動ルール、安全対策等を双方で連携、協力して行っており、放課後子ども教室実施日には積極的に参加している。法人が放課後子ども教室を運営している利点を活かして連携しつつ実施、毎日参加。放課後子ども教室との合同行事も計画している。	A	児童の情報共有や活動ルール、安全対策等を双方で連携、協力して行っており、放課後子ども教室実施日には積極的に参加している。法人が放課後子ども教室を運営している利点を活かして連携しつつ実施、毎日参加。放課後子ども教室との合同行事も計画している。	A	児童の情報共有や活動ルール、安全対策等を双方で連携、協力して行っており、放課後子ども教室実施日には積極的に参加している。法人が放課後子ども教室を運営している利点を活かして連携しつつ実施、毎日参加。放課後子ども教室との合同行事も計画している。	A	児童の情報共有や活動ルール、安全対策等を双方で連携、協力して行っており、放課後子ども教室実施日には積極的に参加している。法人が放課後子ども教室を運営している利点を活かして連携しつつ実施、毎日参加。放課後子ども教室との合同行事も計画している。	A	児童の情報共有や活動ルール、安全対策等を双方で連携、協力して行っており、放課後子ども教室実施日には積極的に参加している。法人が放課後子ども教室を運営している利点を活かして連携しつつ実施、毎日参加。放課後子ども教室との合同行事も計画している。		
	利用者 からの苦情処理の体制がとれていること	B	苦情解決の体制(解決責任者の設置・受付担当者の配置)を整備し、利用者等からの相談及び苦情に適切に対応しているか【マニュアル・相談、苦情をまとめた整理帳簿】	B	苦情対応の体制を整え、苦情などはその日に対応、処理を厳守。整理帳に記し必要なのは職員間でしっかり共有	B	苦情対応の体制を整え、苦情などはその日に対応、処理を厳守。整理帳に記し必要なのは職員間でしっかり共有	B	苦情対応の体制を整え、苦情などはその日に対応、処理を厳守。整理帳に記し必要なのは職員間でしっかり共有	B	苦情対応の体制を整え、苦情などはその日に対応、処理を厳守。整理帳に記し必要なのは職員間でしっかり共有	B	苦情対応の体制を整え、苦情などはその日に対応、処理を厳守。整理帳に記し必要なのは職員間でしっかり共有	B	苦情対応の体制を整え、苦情などはその日に対応、処理を厳守。整理帳に記し必要なのは職員間でしっかり共有
個人 情報 保護 管理 及び 危機 管理 が 図 ら れ て い る か	利用者 への周知・理解及び支援を深める 取り組みを進めているか	B	保護者(会)とのコミュニケーション及び支援を深める取り組みが適切に行われているか【おたより、連絡帳】	B	保護者会、個人面談、おたより、メール等にて適正に取り組みがなされている。	B	指導員が必ず保護者と対話し、要するにメール・電話を使い取り組んでいる。コミュニケーションを保ち理解と協力を得ている。	B	指導員が必ず保護者と対話し、要するにメール・電話を使い取り組んでいる。コミュニケーションを保ち理解と協力を得ている。	B	指導員が必ず保護者と対話し、要するにメール・電話を使い取り組んでいる。コミュニケーションを保ち理解と協力を得ている。	B	指導員が必ず保護者と対話し、要するにメール・電話を使い取り組んでいる。コミュニケーションを保ち理解と協力を得ている。	B	指導員が必ず保護者と対話し、要するにメール・電話を使い取り組んでいる。コミュニケーションを保ち理解と協力を得ている。
	学童 保育所と 地域の 交流を 広げる 取組 がな されて いる か	A	学校、地域等の関係機関と連携し、特色ある行事を計画的に実施することで、保育活動の拡充・拡大を図っているか【事業計画書・事業報告書・行事計画書・ヒアリング等】	A	学校や児童相談所・子ども家庭支援センター等の関係機関と情報共有をはじめ、地域青少年関係団体(児童会、会連)や地域青少年活動や親子手大会等にも参加している。地域団体との協力関係を構築することで、保育活動を拡大・拡充を図っている。	A	児童について、内線電話を活用した日々の学校への情報提供・共有をはじめ、定期的な学校との情報共有の機会を構築できている。また、子どもに関する関係機関との情報共有、地域清掃活動やイベントの参加など、地域団体との協力関係を構築することで、保育活動の拡大・拡充を図っている。	A	児童について、内線電話を活用した日々の学校への情報提供・共有をはじめ、定期的な学校との情報共有の機会を構築できている。また、子どもに関する関係機関との情報共有、地域清掃活動やイベントの参加など、地域団体との協力関係を構築することで、保育活動を拡大・拡充を図っている。	A	児童について、内線電話を活用した日々の学校への情報提供・共有をはじめ、定期的な学校との情報共有の機会を構築できている。また、子どもに関する関係機関との情報共有、地域清掃活動やイベントの参加など、地域団体との協力関係を構築することで、保育活動を拡大・拡充を図っている。	A	児童について、内線電話を活用した日々の学校への情報提供・共有をはじめ、定期的な学校との情報共有の機会を構築できている。また、子どもに関する関係機関との情報共有、地域清掃活動やイベントの参加など、地域団体との協力関係を構築することで、保育活動を拡大・拡充を図っている。	A	児童について、内線電話を活用した日々の学校への情報提供・共有をはじめ、定期的な学校との情報共有の機会を構築できている。また、子どもに関する関係機関との情報共有、地域清掃活動やイベントの参加など、地域団体との協力関係を構築することで、保育活動を拡大・拡充を図っている。
	資源 の有効 活用 など 環境 に 配 慮 し た 管 理 運 営 が さ れ て い る こと	B	【八王子市役所エコアクションプラン】及び【八王子市環境管理システム(H-EMSシステム)】に基づき、環境に配慮した管理・運営が行われているか【ヒアリング等】	B	節電・節水、紙のリサイクル、おやつや空き箱の工作利用など環境に配慮した取組がなされている。	B	市のプランに基づき支援員が意識をもって管理・運営し、子どもたちへ指導	B	市のプランに基づき支援員が意識をもって管理・運営し、子どもたちへ指導	B	市のプランに基づき支援員が意識をもって管理・運営し、子どもたちへ指導	B	市のプランに基づき支援員が意識をもって管理・運営し、子どもたちへ指導	B	市のプランに基づき支援員が意識をもって管理・運営し、子どもたちへ指導
行 務 的 な 実 務 を 速 く 完 了 す る た り 目 に 基 き て 定 量的	年間 行事が 事業 計画ど おり実 施され ている か【行事 計画書、 行事参 加者名 簿】	B	計画どおり実施されている。	B	計画的に実施	B	計画的に実施	B	計画的に実施	B	計画的に実施	B	計画的に実施		
定 量的	防災 訓練等 (地震、 火災、 不審者、 交通ル ール等) は事業 計画ど おり実 施され ている か	B	地震・火災を想定した避難訓練と防災安全訓練を計画的に実施している。	B	月1回の訓練実施のほか、日常の生活の中でニュースなどを取り上げて話をするなど指導	B	月1回の訓練実施のほか、日常の生活の中でニュースなどを取り上げて話をするなど指導	B	月1回の訓練実施のほか、日常の生活の中でニュースなどを取り上げて話をするなど指導	B	月1回の訓練実施のほか、日常の生活の中でニュースなどを取り上げて話をするなど指導	B	月1回の訓練実施のほか、日常の生活の中でニュースなどを取り上げて話をするなど指導		
個人 情報 保護 管理 及び 危機 管理 が 図 ら れ て い る か	個人 情報の 取扱い が適切 である こと	B	個人情報の保管等適切な管理のための必要な措置が講じられているか【個人情報の取扱、マニュアルの整備、情報セキュリティの順守】	B	市からの順守文書を参考に支援員間で学び、適切に対応した職員は個人情報取扱いを提出し順守に努めている	B	市からの順守文書を参考に支援員間で学び、適切に対応した職員は個人情報取扱いを提出し順守に努めている	B	市からの順守文書を参考に支援員間で学び、適切に対応した職員は個人情報取扱いを提出し順守に努めている	B	市からの順守文書を参考に支援員間で学び、適切に対応した職員は個人情報取扱いを提出し順守に努めている	B	市からの順守文書を参考に支援員間で学び、適切に対応した職員は個人情報取扱いを提出し順守に努めている	B	市からの順守文書を参考に支援員間で学び、適切に対応した職員は個人情報取扱いを提出し順守に努めている
	緊急 (防火・ 防犯等) 対応等 危機管 理体制 がとれ ている こと	B	指定管理者が加入しなければならない保険に加入しているか【保険証券】	B	指定管理者が加入しなければならない保険に加入している。	B	保険の加入は適切である。	B	指定管理者が加入しなければならない保険に加入している。	B	指定管理者が加入しなければならない保険に加入している。	B	指定管理者が加入しなければならない保険に加入している。	B	指定管理者が加入しなければならない保険に加入している。
	緊急 (防火・ 防犯等) 対応等 危機管 理体制 がとれ ている こと	B	事故や災害発生時の緊急時における初動対応が迅速かつ適切に行われているか【マニュアル、事業計画書(事業計画)・事故報告書】	B	事故・災害に備えて、迅速かつ適切な対応が出来るよう、マニュアル類や連絡体制を整えている。緊急連絡先や初動対応のフローを職員の間で共有し、訓練や実践などの適切な取組がとれている。また、マニュアル作成では、施設の設置形態に合わせて作成し運用している。	B	マニュアルに沿って訓練や災害時対応を学び、特に支援員自身が対応を熟知し、しっかり子どもを誘導できるような危機感を持って準備	B	マニュアルに沿って訓練や災害時対応を学び、特に支援員自身が対応を熟知し、しっかり子どもを誘導できるような危機感を持って準備	B	マニュアルに沿って訓練や災害時対応を学び、特に支援員自身が対応を熟知し、しっかり子どもを誘導できるような危機感を持って準備	B	マニュアルに沿って訓練や災害時対応を学び、特に支援員自身が対応を熟知し、しっかり子どもを誘導できるような危機感を持って準備	B	マニュアルに沿って訓練や災害時対応を学び、特に支援員自身が対応を熟知し、しっかり子どもを誘導できるような危機感を持って準備
個人 情報 保護 管理 及び 危機 管理 が 図 ら れ て い る か	事故 報告等 の収集 した事 例につ いて、 職員の 参画の もとで 発生要 因を分 析し、 改善策 ・再発 防止策 を策定 する等 の取組 が行わ れている か【マニ ュアル、 事業計 画書(事 業計画) ・事故 報告書】	B	事故条件、事故事例等を基に発生原因の検証や、対応策について法人内で職員間で話し合っている。また、事故を未然に防ぎ、ミーティング時に発生した事例を話し合い、確認し合い事故防止、再発防止に努めている	B	当施設での事例に限らず、様々な事例をもとに話し合い、確認し合い事故防止、再発防止に努めている	B	当施設での事例に限らず、様々な事例をもとに話し合い、確認し合い事故防止、再発防止に努めている	B	当施設での事例に限らず、様々な事例をもとに話し合い、確認し合い事故防止、再発防止に努めている	B	当施設での事例に限らず、様々な事例をもとに話し合い、確認し合い事故防止、再発防止に努めている	B	当施設での事例に限らず、様々な事例をもとに話し合い、確認し合い事故防止、再発防止に努めている	B	当施設での事例に限らず、様々な事例をもとに話し合い、確認し合い事故防止、再発防止に努めている
期 末 総 合 評 価													B		
所 管 課 コ メ ン ト															

市との協定内容のとおり、事業運営及び施設の維持管理は適正に実施されており、良好である。育成日誌等の帳簿類は適切に管理・記載されており、会計処理も適切であり、問題はない。学校や地域との関係は密接であり良好である。また、地域の行事などにも積極的に参加して町会等近隣住民との交流も図っている。本指定管理者は放課後子ども教室を運営しており、共通した行事を通じて児童の交流が図られるとともに、児童が学童保育所、放課後子ども教室を自由に参加選択できるよう一体的な事業運営を行っている。今後も、学校や地域と良好な関係を築き、設置趣旨に沿った効果的・効果的かつ安定的な学童保育所運営を期待する。